

(別紙4(2))

事業所名 洞戸グループホーム 天津風

目標達成計画

作成日: 平成29年11月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	職員ごとに、利用者の思いや意向の把握の精度、記録に温度差がある。利用者の思い、意向を全職員が漏れなく気づき把握できるよう望みたい。	事業所固有のサービスの質の基準を設け、課題達成に努力する。	職員ひとりひとりが得た入居者に関する情報の共有が向上するようにカンファレンスで行われるモニタリングや初期のアセスメントを紙媒体だけでなく、機密保持性の高いSNSなども活用していきたい。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。